

## 先週のマーケット動向(5月12日~5月16日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,395.0	1,421.3	1,387.9	1,389.6	▲10.5
JPY/KRW	9.5512	9.6698	9.5186	9.5673	▲0.060
KOSPI	2,593.94	2,646.01	2,585.60	2,626.87	+49.60

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初、米中貿易交渉で大きな進展があったとの報道を受けて人民元が上昇したことで、ウォンも買われ、1,395.0ウォンでオープン。一巡後は1,400ウォン台に上昇して推移も、米国と中国の相互関税率が90日間引き下げられることが発表されると、貿易摩擦懸念の後退を受けてドル買いが拡大し、ドル/ウォンは上昇。14日にかけて一時1,420ウォン台の高値をつけた。しかし、14日引け後に韓国と米国の為替政策に関する交渉が本格化しているとの報道が伝わると急速にウォン買いが進んだ。米高官からは為替政策に関する交渉を否定する発言が見られるも、米国の小売売上高やその他経済指標が軟調で利下げ期待が高まり、米金利が低下したことで、ドル/ウォンは1,390ウォンを割り込み、前週末比▲10.5ウォンの1,389.6ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

## 今週の見通し

今週のドル/ウォンは強弱材料入り混じる展開か。先週末、米国の格下げが発表されたことを受けて、投資家のドル離れへの警戒が一段と高まる展開になれば、米金利は上昇してもドル安が進む展開が予想される。その場合、ドル/ウォン相場にも下押し圧力が強まろう。一方、関税を巡る交渉が進展を見せればドル売り圧力も和らぐことが想定される。強弱材料混じる中、ボラティリティが高まる展開には注意したいが、ドル/ウォンは1,390ウォン~1,410ウォンを主なレンジとした推移を予想。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1385 ~ 1415	9.50 ~ 9.80	143.5 ~ 146.5

## \* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



## \* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



## 今後の予定

- 19日(月) 欧 4月 CPI 確報値  
中 4月 小売売上高  
中 4月 鉱工業生産
- 20日(火) 欧 5月 消費者信頼感指数 速報値
- 21日(水) 日 4月 貿易統計
- 22日(木) 米 5月 失業保険新規申請者数  
欧 5月 製造業PMI 速報値  
米 5月 サービス業PMI 速報値  
欧 5月 サービス業PMI 速報値  
米 5月 製造業PMI 速報値  
米 4月 中古住宅販売件数  
日 3月 機械受注
- 23日(金) 日 4月 CPI  
米 4月 新築住宅販売件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。